

平成 27 年 8 月 14 日

鹿児島大学病院 放射線科で肝臓の造影 MRI を受けた患者さんへ

( 臨床研究に関する情報 )

鹿児島大学病院放射線科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録や MR 検査画像等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

**【研究課題名】**

EOB 検査における STIR low b 拡散強調画像の悪性肝腫瘍描出能の検討（後ろ向き観察研究）

**【研究機関】**

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 放射線診療センター 放射線科

**【研究責任者】**

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 放射線部 准教授 福倉良彦

**【研究の目的】**

肝腫瘍の検査に、造影 MRI や脂肪抑制拡散強調画像が施行されています。本研究の目的は、<sup>エステーアイアール</sup>STIR 脂肪抑制を用いた拡散強調画像で、肝悪性腫瘍の描出能が向上するか否かを明らかにすることを目的としています。

## 【研究の方法】

肝悪性腫瘍と肝実質の信号を測定し、肝悪性腫瘍の描出能を定量的に評価することにより、<sup>エステーアイアール</sup>STIR脂肪抑制を用いた拡散強調画像の有用性を検討します。

### ●対象になる患者さん

平成26年10月1日から平成27年5月31日までに鹿児島大学医学部・歯学部附属病院放射線診療センターにて、初めて肝臓EOB検査が施行され、肝悪性腫瘍の診断が得られた患者さんを対象にしています。

### ●利用する情報

STIR 拡散強調画像における肝悪性腫瘍と肝実質の信号強度の差を用いた肝悪性腫瘍の描出能（コントラスト）を後ろ向きに評価します。また、肝機能検査結果と肝臓EOB検査画像における肝実質のEOBの取り込み程度との関連を検討します。

## 【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

## 【研究の資金源等、関係機関との関係について】

本研究のデータ解析に関する費用は鹿児島大学放射線診断治療学分野の研究費で実施し、研究に参加頂く被検者の負担はありません。また、企業等からの寄付は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 放射線部

役職 氏名 准教授 福倉良彦

電話 099-275-5417 FAX 099-265-1106